

(1) 速報版 (2017年6月30日)

(2) 報告者のうち優秀報告賞対象者には、名前に○を付記 (適時に間違いを訂正しています) .

(3) 研究報告は、プレゼン15分、質疑応答10分、予備5分、合計30分間で一報告は終了.

(4) ワークショップは、時間帯にかかわらず90分間で終了.

速報版に関する問い合わせは、西川 (asashim7@yahoo.co.jp)までお寄せ下さい.

研究報告A・ワークショップA 9月8日 (金) 09:30-11:00		報告者
A-1	座長：中川雅之 (日本大学)、川脇康生 (関西国際大学) 17301教室	
研究報告	上下水道の維持可能性評価に向けた維持管理コストの推定に関する研究	持木 克之○
研究報告	公立図書館の効率性に関する検討—釧路市図書館の立地と利用状況を事例に—	下山 朗
研究報告	土壌汚染が不動産価格に与える影響：東京都の事例	高浜 伸昭
A-2	座長：宮下量久 (拓殖大学)、関口駿輔 (石巻専修大学) 17302教室	
研究報告	都市のコンパクト化に対する土地の利用規制の影響	沓澤 隆司
研究報告	大都市圏からの遠郊住宅地における居住者の住みよさ意識に対する自治会活動の効用 ～滋賀県東近江市能登川地区における自治会加入者への意識調査を事例として～	田中 光一
研究報告	潜在需要分析に基づいた地域公共交通政策の検討	我妻 和也○
A-3	座長：佐々木秀之 (宮城大学)、藤木秀明 (大和大学) 17303教室	
研究報告	立地適正化計画の現状と課題—宮城県大崎市を事例として—	佐藤 光○
研究報告	迷惑施設はいかに迷惑か	斎藤 英明○
研究報告	公的集会施設の地域コミュニティへの移譲—宮城県登米市における一括移譲の条件—	堂免 隆浩
A-4	座長：小田切康彦 (徳島大学)、杉田早苗 (東京工業大学) 17304教室	
研究報告	中山間地域におけるまちづくり行動計画策定プロセスの枠組み	小野 聡
研究報告	東京都心6区における協働の取り組みの実態	衣川 智久○
研究報告	まちづくり協議会のまちづくりにおける機能に関する研究—宮城県大崎市におけるまちづくりを中心として—	小田原 雄一○
A-5	17307教室	
WS	社会関係資本研究の現状と課題	稲葉 陽二
A-6	17308教室	
WS	ソーシャル・キャピタルによる多様な繋がりが育む瀬戸内海地域の未来展望	濱田 学昭

研究報告B・ワークショップB 9月8日(金) 16:30-18:00		報告者
B-1	座長：藪田雅弘(中央大学)、若井郁次郎(モスクワ州国立大学) 17301教室	
研究報告	気候政策・エネルギー政策に関する地方自治体ネットワークの枠組み比較	杉山 範子
研究報告	地熱・温泉資源量と開発目標、規制と紛争の実態—全国47都道府県別の分析—	増原 直樹○
研究報告	自治体主導の地域エネルギー事業者に関する研究	永富 聡
B-2	座長：香川敏幸(慶応義塾大学)、鐘ヶ江秀彦(立命館大学) 17302教室	
研究報告	公的支出が教育成果に与える影響の実証分析	鈴木 宏幸○
研究報告	子どもの貧困問題の克服を目的とした地域社会の教育力 —地域通貨を導入している大阪府箕面市「北芝」を事例として—	逢坂 仁葵○
研究報告	小中一貫校の校務支援情報システムに求められる要件定義内容の提案	李 善珠
B-3	座長：井関崇博(兵庫県立大学)、保井美樹(法政大学) 17303教室	
研究報告	産業の特化と人口移動についての実証分析	岡林 宏暁○
研究報告	北海道江別市における「学生地域定着推進広域連携協議会」の取り組みの評価と課題	押谷 一
研究報告	地域の多様性を反映した地域間交流モデルに関する研究	神崎 成美○
B-4	座長：風見正三(宮城大学)、菅 正史(下関市立大学) 17304教室	
研究報告	我が国の地方都市における窯業を中心とした創造都市政策の展開に関する考察—六古窯都市を対象として—	立花 晃
研究報告	街路樹が駅周辺の都市空間形成に及ぼす影響に関する研究—静岡市石田街道を事例として—	中井 朋子○
研究報告	公共空間を利用したフットパスの課題—北海道におけるフットパスの事例から—	太田 広
B-5	座長：鶴飼 修(滋賀県立大学)、藤本典嗣(東洋大学) 17305教室	
研究報告	お金はあっても回らないことが「低所得県」の悩み—本来の域際収支からみた地域経済の実勢—	伊藤 敏安
研究報告	「新しい産業集積に関する議論」から見たRuby City MATSUEプロジェクト —松江市のIT産業振興施策の展開がもたらす産業集積の未来像—	田中 哲也○
研究報告	道の駅を活用した地域活性化に関する研究	田島 祥瑛○
B-6	17306教室	
WS	災害対応研究特別委員会・計画理論研究専門部会合同企画「自然災害の減災・防災と復旧・復興への提言」	山本 佳世子
B-7	17307教室	
WS	人工知能とソーシャル・キャピタル(社会関係資本)—AI開発のビジョンを踏まえた教育・社会学・公衆衛生の観点から	稲葉 陽二
B-8	17308教室	
WS	ガバナンス時代の自治体計画と持続可能な開発目標(SDGs)の接点を探る	畑 正夫

研究報告C・ワークショップC 9月9日(土) 13:50-15:50		報告者
C-1	座長：佐藤 徹(高崎経済大学)、下山 朗(奈良県立大学) 17301教室	
研究報告	日本における公共的データ活用の分類法に関する研究～Nickersonら(2013)のTaxonomy Developmentの手法を用いて	井深 廉○
研究報告	PPP推進体制の研究—PPP推進体制が備えるべき機能の考察	古澤 靖久○
研究報告	チームワークに関する地方公務員の意識は? : 三重県三市の比較調査結果	朴 堯星
研究報告	マイナンバー導入事例に見る各省庁情報システム調達の現状に関する研究	金崎 健太郎
C-2	座長：三好勝則(工学院大学)、飯島大邦(中央大学) 17302教室	
研究報告	地方公務員の汚職に関する実証分析	米岡 秀真○
研究報告	地方創生交付配分の空間的特徴付け—人口重心と交付金重心—	萩行 さとみ
研究報告	地方公会計の整備は、自治体経営にどのような影響を与えるのか?	小川 顕正○
研究報告	財政調整基金の決定要因に関する実証分析	宮下 量久
C-3	座長：谷口洋志(中央大学)、中村匡克(高崎経済大学) 17303教室	
研究報告	地産地消と地域内経済循環—地方自治体の地域経済政策論として	宮田 有希子○
研究報告	経済政策の枠組みに関する新視点—2部門モデルから3部門モデルへ—	岡部 光明
研究報告	中核地域の経済構造の比較分析- 持続的な GDP 発展を目指した地域活性化策立案を目指して -	百合岡 雅博
C-4	座長：伊藤敏安(広島大学)、徳永幸之(宮城大学) 17304教室	
研究報告	広告学視点からシティープロモーションの事例研究	李 昕芸○
研究報告	食文化を活用した地域ブランド形成プロセスに関する考察—高知県安芸市のじゃこ食文化の活用をケースとして—	朽尾 圭亮○
研究報告	地域活動を活性化するための仕組みに関する考察—品川区の条例を事例として—	上山 肇
C-5	座長：稲葉陽二(日本大学)、原田博夫(専修大学) 17305教室	
研究報告	国際協カプロジェクトへの参加に伴う地域住民のエンパワーメント	平本 嶺王○
研究報告	シビック・テクノロジーがソーシャル・キャピタルの形成・強化にもたらす影響	野村 敦子○
研究報告	被災地派遣職員の業務習熟期間の分析	小林 隆史
研究報告	面開発されずに高密度化した住宅地の住環境再構築の手法 ～町田市玉川学園におけるコモン空間と住民意識の関係を対象に～	木村 真理子
C-6	17306教室	
WS	新産業革命の国際潮流に対応可能な研究基盤確立のための大学評価システムの提言	鈴木 羽留香
C-7	17310教室	
WS	CSRの新たな展開：持続可能な経営とは何か?	橋本隆子

研究報告D・ワークショップD 9月9日(土) 16:00-17:30		報告者
D-1	座長：上山肇(法政大学)、豊田奈穂(NIRA総合研究開発機構) 17301教室	
研究報告	経済計画の観点からみた新全国総合開発計画成立の経緯	菅 正史
研究報告	人口減少社会における持続可能な地域づくりに向けた総合計画に関する研究	畑 正夫
研究報告	任意となった総合計画策定への地方議会の関与方法に関する事例研究	本田 正美
D-2	座長：堂免隆浩(一橋大学)、朴 堯星(統計数理研究所) 17302教室	
研究報告	地域づくり人材育成のための課題解決学習における振り返り過程に関する研究	井関 崇博
研究報告	地方創生事業による市民活動支援型起業・創業支援施設の設置事例の検証 一宮城県利府町まち・ひと・しごと創造ステーションの開設事例を中心に一	佐々木 秀之
研究報告	自治体間の派遣人材マッチのための職員スキル分類の方法に関する研究～東日本大震災対応の派遣事例をもとに～	川島 宏一
D-3	座長：押谷 一(酪農学園大学)、柴田裕希(東邦大学) 17303教室	
研究報告	ものづくり産業革命の将来動向予測に関連した既存の大学評価指標の抽出	鈴木 羽留香
研究報告	大学が手掛ける地域催事の意義と可能性：WCFを事例として	黒木 宏一
研究報告	健康まちづくりのための地域診断ワークショップの開発	陳 秋林
D-4	17306教室	
WS	「世界農業遺産」「日本農業遺産」とSDGs(持続可能な開発目標)	大和田 順子
D-5	17307教室	
WS	自然災害と原発災害の復興プロセス、および復興課題の相違	巖 成男
D-6	17308教室	
WS	計画賞最優秀賞受賞15年を経た「やねだん」に学ぶ地方創生	藤木 秀明
D-7	17310教室	
WS	CSRの新たな展開：持続可能な経営とは何か？	原科 幸彦